



ブルーサルビア / Blue Salvia



メランポジウム / Melampodium



サルビア / Salvia



マツバボタン / Portulaca grandiflora



バーベナ / Verbena



ケイトウ / Argentea



センニチコウ / Gomphrena globosa



マリゴールド / Marigold



ベゴニア / Begonia



ヒャクニチソウ / Zinia



アゲラタム / Ageratum

愛を込めて花束を

広がれ花いっぱい

一関市民憲章推進協議会が主催する「一関市花いっぱいコンクール」は、身近な自然環境や地域の歴史・文化を大切にしながら花いっぱい運動を実践する地域団体や個人を表彰しています。

本年度の応募総数は193件。審査はフラワーロード（沿道花壇）、一般花壇、まちなかの3部門で行われました。8月に地域審査と全体審査が行われ、一般花壇部門は花泉町日形の千葉榮子さんが、フラワーロード部門は大東町鳥海の松田琢治さんが市長賞を受賞。全体審査の結果は4、5ページのとおりです。

本県の花いっぱい運動のルーツは昭和45年の岩手国体にあります。全国から訪れる選手団をきれいな花で迎えようと、県内各地で活動が広がりました。大会は、県内選手の活躍と県民みんなの「おもてなし」によって、心に残るものになりました。その後も、盛り上がりを見せた花いっぱい運動などの緑化美化活動は広く定着。40年以上経った今日にまで至っています。丹精込めた花々は、今年も見事に咲き誇りました。

及川むねさん

Oikawa Mune



室根町津谷川
大正3年8月6日生まれ

大好きなお酒をたしなみ祝った節目

昭和10年に清一さんと結婚したむねさん。趣味は、雑誌を読んだり、テレビを見たりすることです。話題が豊富で、よく近所の人たちがお茶を飲みに来り、ほぼ毎日飲んでい

たというほどの大の日本酒好き。長寿の秘けつは、強い気持ちを持つことだと教えてくれました。100歳の誕生日は、大好きな家族に囲まれ、大好物のお酒を楽しみました。

小野節さん

Ono Setsu



一関市田村町
大正3年7月12日生まれ

朗らかな笑顔で、穏やかに生きてきた100年

戦争、カスリン台風とアイオン台風による洪水を経験した節さん。夫の古芝さんが戦争から戻るまで、女手一つで子供を育てた頑張り屋です。長寿の秘けつは、穏やかに生きること。楽しみは、ひ孫に会う

ことだそうです。「皆さんのおかげで100歳を迎えられた。みんなが集まってくれてうれしい。旦那が見守ってくれているからかも」と話す節さんの指には、古芝さんからもらった指輪が光っていました。

重ねた年月、刻んだ年輪 百年目の寿

大正・昭和・平成一。

激動の時代を駆け抜け、歩んできた1世紀の軌跡。

100年もの間、紡がれてきたそれぞれのストーリー。

100歳の誕生日を迎えた4人の女性を紹介します。

糸数春枝さん

Itokazu Harue



室根町折壁
大正3年9月11日生まれ

負けず嫌いな性格で困難を乗り越えてきた

盛栄さんと結婚し、93歳まで沖縄で過ごした春枝さん。子2人、孫2人、ひ孫2人がいます。好きな食べ物は、沖縄料理。普段は、趣味の読書、編み物や手芸をして過ごしています。誕生日当日は、米寿の

時に作った沖縄の伝統衣装「琉装」を身にまとい、「ありがとうとしか言えない。目指すは101歳」とにっこり。長寿の秘けつは、早寝早起きで規則正しい生活することと負けず嫌いな性格だそうです。

猪股なちへさん

Inomata Nachihe



花泉町油島
大正3年7月15日生まれ

近所に慕われる自慢の母

職業軍人の夫・力さんを、陰で支えたなちへさん。子3人、孫7人、ひ孫10人がいます。趣味は、盆栽づくりと編み物。コーヒーと栄養ドリンクを、毎日欠かさず飲んでます。100歳を祝って本当に幸せ人と話すのが好きななちへ

さんは、近所に慕われる「みんなの母」。長男の妻・多枝子さん(69)は「人当たりが良く、人の悪口を言わない自慢の母。この家に嫁いで、一緒に100歳を祝って本当に幸せです」と話してくれました。



和菓のモンブラン
1個 450円



上生菓子
1個 240円

和菓子から洋菓子まで 秋の新商品を多数ご用意!

和菓子まつり

予告 10月10日(金)~10月13日(月)

数量限定

総本店 / 一関市地主町3-36
千厩店 / 一関市千厩町千厩摩王6-10
本社 / TEL 0191-23-5009 (代)
http://www.shoheidoh.co.jp

価格は全て税抜表示です